



愛知県板金工業組合
発行 広報委員会
名古屋市中区和区北山町
3-8-6 〒466-0006
電 話 052-732-1226

名古屋・尾張板金連合会 合同ボウリング大会開催

平成30年9月9日(日)全
板国保愛知県支部・愛知
県板金工業組合の共催に
て毎年恒例のボウリング
大会を今年は尾張板金連
合会の担当により稲沢グ
ランドボウルで開催され
た。



▲ 大会風景

25年ぶりに非常に強い
台風21号が各地に被害を
もたらし被害調査及び復
旧に追われる中、組合員
とその家族、協賛会社、
総勢107名が参加し午前9
時20分から開会式が行わ



▲ 団体優勝 中川・港支部

れた。大山尾張板金連合
会長の挨拶に続き今井副
理事長の挨拶の後、5分
間の投球練習が行われた。
今井副理事長の始球式の
後、各レーンで一斉に
ゲームスタートしフロア
が一気に賑やかになった。
各自2ゲームを投げ、
トータルスコアで順位を
決める。
ゲーム終了後は、会場
内の会議室に移動し、表
彰式が行われた。大山会
長の挨拶の後、協賛会社



▲ 女性上位3名
(左より守山、山口、屋敷)



▲ 男性上位3名
(左より今井、村上、都築)

の紹介と参加された各社
に挨拶を頂いた。その後
上位入賞の表彰後、跳び
賞が発表され次回開催の
谷倉名古屋板金連合会会
長の挨拶で終了した。
束の間の楽しい日を過
ごす事ができた。

男性個人

優勝 村上 政隆
2位 今井 利明
3位 都築 智昭

女性個人

優勝 山口 鈴子
2位 屋敷みゆき
3位 守山 久絵

ハイスコア

今井 利明 236

団体優勝

中川・港支部

協賛会社

初穂商事(株)、(株)角建材店、
タカケン金属(株)、(株)コウ
トク金属、(株)モリマツ、
以上5社参加、(株)池田商

県板青年部 次世代研究会in埼玉

県板青年部は9月8日
(出・9日)に埼玉県川越
市にて行われた次世代研
究会に9名で参加した。

昨年の大阪大会に続き
今年も愛知県板青年部と
してブースを出せること
となり、今年は過去3度



▶ 愛知からの参加者

店、(株)セキノ興産小牧店
(株)カネブン、吉田金属(株)
神原(株)、(株)森口建商、(株)
野々山商店、(株)吉川商会、
ハーツカネシヨウ(資)近藤
商店、石原機械(株)、(株)ち
た嘉商店(順不同)
本田(中川・港支部)

人を「変える」で、全国か
ら216名の青年部員が集
まった。
午後1時より開会し、
1日目は2つの講演があり
1つ1つ目には近年競技大
会での参加者が少ない
「NYAC」にスポット
を当て、過去の優勝経験
者による説明と全員で屋
根の軒先納まりの詳細図
を書いた。

行っている「カンボジア
支援事業」の報告とPR
を行ってきた。

3年分の写真を展示し
DVDを上映した。準備
に時間がかかるため5名
は前泊して準備に追われ
た。

会場に青年部員が集ま
り始めると関心は高く、
立ち止まって「来年は僕
も行きたいです!」と
言ってくれる方もいた。
配布用に用意したDVD
50枚も全て配ることがで
きた。

今日の次世代研究会の
のメインテーマは「チャ
レンジtoチェンジ信念が

午後6時10分からは懇
親会が行われ、途中には
次回開催の長崎県板青年
部による参加呼びかけが
あった。その後、愛板メ
ンバーは中板協青年部主
催の懇親会へも参加した。
2日目は午前8時30分
から開始され、元ボクシ
ング世界チャンピオンの
内山高志氏の講演会と年
代別に別れたグループ
ディスカッション・発表
があり、1年後の自分へ
の手紙を書いて閉会式が
行われ、午後12時30分
には解散となった。

昨年仲良くなった仲間
との再会もあり「また来
年長崎で会おう。」と約
束して帰路に着いた。
赤池(豊田支部)

県板青年部 第3回カンボジア 夢ホーム板金指導

県板青年部有志一同はカンボジアの子供達への板金指導を含めた事業を6月6日(水)～11日(月)の行程で行ってきた。今回で3年目となるこの事業は、あま市で板金業を営んでいた故鈴木千雄さんの志を受け継ぎ始まったものである。



▶夢ホームの子供達と
記念撮影

夢ホームは親がいない子供たちが共同生活している施設である。夢ホーム敷地内の故鈴木氏が

寄贈した「板金教室」で銅板レリーフの製作を子供達に指導した。カンボジアの子供達に人気のキャラクターやカンボジア国旗などを下絵にして割箸、ボールペンなどで銅板に絵を浮き出させます。子供達でも簡単にできるように銅板の厚みも0・15mmを用意し、少しこすれば浮き出る厚みにした。

真剣に作業している子供達たちを見るとこちらもつい熱が入った指導になってしまふ。仕上げにはクリアラッカーを吹き付けて、フォトフレームに入れて完成となる。

この銅板レリーフの製作で物作りの楽しさを実感してもらい、建築板金に興味を持ってもらおうきつかけになればと思う。もう1つのグループは、

県板青年部副部長の堀井貴義君が指導員リーダー

となり「雨水タンク」の製作を行った。日本で事前にリハーサルを行い、最低限どのような道具があれば良いか？どのぐらいの製作時間がかかるか？などメンバーと打合せ済みだったので、現地ではスムーズに進んだ。

今回、雨水タンクを製作する事になったのは、去年の視察でほとんどの学校に雨水タンクが設置されており、雨水を利用して手などを洗ったり、トイレ用に利用したりと水道が通っていないところでは必需品だという事がわかり、是非夢ホームに雨水タンクを寄贈したいと思つたからである。出来上がった雨水タンクは夢ホーム内にある図書室の外に設置してきた。

その後は子供達とサッカーをしたり、同行した「リカバリーサポートあいち」のスタッフさん達手作りのカレーライスをみんなで食べて、交流を深めた。

今回の夢ホームでの板金指導は日本での段取り

が大変だったが、その分、現地では子供達と充実した時間を過ごすことができた。今回の事業に協賛・賛同して下さった多くの方々のお力を夢ホームに届けることができた。大変感謝します。

原田(岡崎支部)

9月度の動き

【県板】

- 4日 第67回中小企業団体愛知県大会第2回実行委員会並びに表彰選考委員会
- 於 キヤッスプラザ
- 5日 経営研究委員会
- 於 組合会議室
- 8・9日 第38回建築板金業次世代研究会in埼玉
- 於 川越プリンスホテル
- 9日 尾張連合会・名古屋連合会合同ボウリング大会
- 於 稲沢グランドボウル
- 12日 尾張名古屋の職人展第2回全体会議
- 於 イーブルなごや
- 26日 広報委員会
- 於 組合会議室
- 27日 三役会
- 於 組合会議室

【各支部】

- 中村支部
- 19日 定例会 4名
- ・支部慰安旅行について、他

- 犬山支部
- 15日 定例会 7名
- ・食事会について
- 西三板金連合会
- 13日 役員会 10名
- ・第51回総会について、他
- 岡崎支部
- 2日 レクリエーション49名
- ・ランチバイキング
- 西尾支部
- 1日 役員会兼食事会 16名
- 知多支部
- 6日 理事・役員会 20名
- ・勉強会について、他

編集後記

今年世間を騒がせた日本大学アメリカンフットボール部の悪質タックル問題。日本ではマイナーな部類に入るスポーツだが、連日メディアに取り上げられ、監督、コーチの辞任、連盟永久追放、又大学の学長、理事長の解任まで及びそうな事態にまで発展した。

実は、私事だが大学4年間このアメリカンフットボール部に所属していた。大学入学時は、アルバイトと勉学？と適当に



こなし、大学生活を謳歌しようと思っていたのだが、グランドで練習していたアメフト部を見て一目惚れ。なんせカッコよく見えた。(女の子にもモテそうだったし...)身長186センチ、体重65キロのガリガリ体型だったが、アメフトではボジションによって何とかなる。足の速さには少々自信のあった私はワイドレシーバーを務めた。

3・4年生は神様、2年生でやつと普通の人間1年生は奴隷みたいな扱いで、練習だけでなく私生活でも辛いことも多く、1年生の頃は何度も辞めようと思った。合宿費用や防具購入の為にアルバイトも欠かせず、本当に貧乏生活だったが、当時の4年間の経験が今の自分にプラスになっていることは間違いない。ただ、女の子にモテなかった事も間違い無い。M

九月二十六日(水)
五五二号 編集会議
広報委員 五名
午後二時半開会
五時閉会